KAWASAKI CLUB NEWS
vol.24
JUN. 2019

川崎医療福祉大学
5学部17学科へ 新学部・新学科スタート

4月2日㈫に行われた平成31年度川崎医療福祉大学入学宣誓式。1,131名が入学

川崎医療福祉大学は、４月から新たに保健看護学部保健看護学科、リハビリテーション学部理学療法学科、作業療法学科、言語聴覚療法学科、視能療法学科を開設し、５学部17学科の医療福祉の総合大学へと発展しました。

保健看護学部は、「学科生の全員が看護師の国家試験受験資格を取得し、それに加えて、保健師国家試験受験資格を選択して取得することができ、高度な医療知識と様々なシーンに対応する人間力を育み、より高い専門性を身につけることができること」、リハビリテーション学部は、「超高齢社会に向けて今後ますますニーズが高まるリハビリテーション分野を理学療法・作業療法・言語聴覚療法・視能療法の各領域ごとに学べ、臨床現場で実際に活躍している療法士を教員として、実際の症例を元に最新機器を使いながら学ぶことができること」が特色です。

川崎学園創設の理念のもと、『人類への奉仕のあり方を追求し、より豊かな福祉社会の創造的担い手を育成する』ことを教育理念とし、医療と福祉の両分野にまたがる高い知識と優れた技能を併せ備えた、有能にして社会の要請に応え得る有為な人材を養成するという目的を実現するために、より専門性を高め、社会に必要とされる人材の育成を目指します。

〈2018年度〉

医療福祉学部
- 医療福祉学科
- 臨床心理学科
- 保健看護学科
- 子ども医療福祉学科※

医療技術学部
- 感覚矯正学科
  - 視能矯正専攻　言語聴覚専攻
- 健康体育学科
- 臨床栄養学科
- リハビリテーション学科
  - 理学療法専攻　作業療法専攻
- 臨床工学科
- 臨床検査学科※
- 診療放射線技術学科

医療福祉マネジメント学部
- 医療福祉経営学科
- 医療秘書学科
- 医療福祉デザイン学科
- 医療情報学科

※2019.3.31をもって前身の医療短期大学 臨床検査科、医療保育科廃止

保健看護学科が独立して
保健看護学部として開設。

リハビリテーション分野
が独立して、リハビリテー
ション学部として開設。
４学科で構成。

〈2019年度〉

医療福祉学部
- 医療福祉学科
- 臨床心理学科
- 子ども医療福祉学科

保健看護学部
- 保健看護学科

リハビリテーション学部
- 理学療法学科
- 作業療法学科
- 言語聴覚療法学科
- 視能療法学科

医療技術学部
- 臨床検査学科
- 診療放射線技術学科
- 臨床工学科
- 臨床栄養学科
- 健康体育学科

医療福祉マネジメント学部
- 医療福祉経営学科
- 医療情報学科
- 医療秘書学科
- 医療福祉デザイン学科

Hot news

わが国初の心理職国家資格である「公認心理師」。第１回公認心理師試験では、受験した臨床心理学科教員全員が合格！！
今後も更なる教育の質の向上を図ります。

学園の今 （2018.9月～2019.6月）

Webサイトで最新のトピックをご覧いただけます。 川崎学園Webサイト > NEWS 各施設Webサイト

- ◆附属病院 血友病診療地域中核病院認定（9/20）
- ◆附属病院 肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業指定医療機関認定（10/1）
- ◆第３回川崎学園 グリーンテンプルトンカレッジ交流シンポジウム（11/13）
- ◆学園防災の日（1/20）
- ◆医科大学 KMSメディカル・アーク2019 with MTO（2/7）
- ◆川崎学園総合体育館リニューアル工事竣工（3/8）
- ◆医療福祉大学 新たに5学部17学科へ（4/2）
- ◆医科大学現代医学教育博物館館員 文部科学大臣表彰・科学技術賞（理解増進部門）受賞（4/9）
- ◆2019年度川崎学園市民公開講座スタート（4/13）
- ◆川崎学園入学時合同研修2019（4/13）
- ◆かわさき春の体験授業＆病院探検（4/27）
- ◆総合医療センター 訪問看護ステーションかわさき開所（5/1）
- ◆医療短期大学 小池将文先生を偲ぶ会（5/25）
- ◆川崎学園創立記念日（6/1）

川崎医療短期大学新学長ご挨拶

高齢者･障がい者の健康寿命を延ばせる看護師･介護福祉士の育成

川崎医療短期大学学長　**椿原 彰夫**

この度、川崎医療福祉大学の学長と兼ねて、4月1日付で川崎医療短期大学の学長に就任いたしました。

川崎医療短期大学は、「人をつくる、体をつくる、深い専門的知識･技能を身につける」という建学の理念のもと、1973年（昭和48年）に開学いたしました。既設学科を川崎医療福祉大学に移設するという改組を経て、現在では看護科と医療介護福祉科の2学科で構成されています。

看護科では、疾患に基づく心身の変化を入念に観察し、専門的治療に積極的に参画できる有能な看護師を育成します。看護師は、決して医師の補助者ではありません。多職種連携によって成立する高度な医療の中で、健康寿命を延ばすための治療法を進言できる人材を目指します。

医療介護福祉科では、高齢者や障がい者の身体機能と認知機能を詳細に評価し、その自立を支援できる卓越した介護福祉士を育成します。介護は、決して「介助」ではありません。できる動作を介助することは能力低下を引き起こし、健康寿命の低下に繋がります。十分な医学的知識を習得し、高齢者や障がい者の日常生活に寄り添いながら、生きがいをもたせる活動を計画できる人材を目指します。

本学では、創立46年という長い歴史と伝統に支えられ、心温かい教育を行います。また、2つの大学病院での実習によって、医療福祉分野の実践的知識と技能が身につく恵まれた環境にあります。卒業生の就職率は100％で、超高齢社会における専門的な医療福祉人となって活躍しています。これからも社会の要請に応え得る医療福祉人材の育成に精進いたす所存でございますので、今後ともご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。　（2019年4月1日就任）

川崎医療短期大学
小池将文先生を偲ぶ会

去る2月25日㈪に享年74歳でご逝去された、川崎医療短期大学前学長･川崎医療福祉大学名誉教授　小池将文先生を偲ぶ会が、5月25日㈯午後1時30分から1時間余り、川崎医療短期大学体育館で執り行われ、学園教職員や学生を中心に約320人の方々にご参列いただきました。

偲ぶ会は、参列者全員の黙祷から始まりました。実行委員長椿原彰夫学長による告別の辞では、参列された方々への謝意をお伝えするとともに、小池先生のご経歴を紹介され、長年にわたり厚生省（現　厚生労働省）にて障害者福祉と社会保障制度の整備に携わり、総理府障害者施策推進本部担当室長で政策に関わる仕事をなされたことについて、また、その後の学園での要職歴任について触れられ、感謝の念とともに在りし日の先生を偲ばれました。

弔辞では、東京大学時代の学友でいらっしゃる参議院議員の石井正弘様に続き、医療短期大学医療介護福祉科　山田順子主任から「先生のお言葉一つ一つを思い起こして、ご遺志を引き継ぎ、みんなで力を合わせ前へ進んで参ります」とお別れの言葉が述べられ、医療福祉大学医療福祉学科 熊谷忠和学科長、医療福祉大学卒業生代表 泉 宗孝さん、医療短期大学卒業生代表 牧本まどかさんと順次、小池先生との思い出やエピソード、そして、言葉では伝えきれない感謝の想いをそれぞれのお言葉で小池先生へ語りかけられました。

指名献花と参列者献花が行われた後、実行副委員長　名木田恵理子副学長から参列者の皆様へのお礼の挨拶があり、引き続きご遺族を代表してご令室の小池俊子様からお礼のご挨拶がなされ、閉会となりました。

いつも優しく笑顔の絶えなかった小池先生、どうぞ安らかにお眠りください。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

現代医学教育博物館 臨時休館のお知らせ

建物の耐震工事を行うため、右記の期間を全館臨時休館します。この間、見学･施設使用等は全てお受けすることができません。

なお、出張講座等のご要望につきましては、別途ご相談ください。工事期間中も電話･メールでのお問い合わせは可能です。

休館期間
2019年6月10日㈪～12月31日㈫

http://www.kawasaki-m.ac.jp/mm/html/
詳しくはwebサイトをご覧ください

問い合わせ先
川崎医科大学 現代医学教育博物館
TEL.086-462-1111　FAX.086-464-1127
E-mail museum@med.kawasaki-m.ac.jp

学園のなかま　2019年5月1日現在

在学生	川崎医科大学	783名
	川崎医療福祉大学	4,092名
	川崎医療短期大学	484名
	川崎医科大学附属高等学校	70名
	川崎リハビリテーション学院	187名
在園児	かわさきこども園	106名
教職員		4,754名 ※
卒業生	川崎医科大学	4,619名
	川崎医療福祉大学	19,661名
	川崎医療短期大学	15,688名
	川崎医科大学附属高等学校	1,689名
	川崎リハビリテーション学院	1,996名
KAWASAKI CLUB会員		49,834名

※ 委託職員を含む

川崎医科大学
タウリン大量投与による難病ミトコンドリア病の治療効果の証明および薬事承認

川崎医科大学神経内科学　砂田芳秀教授が調整医師として実施した医師主導治験の成績を受け、2月21日㈭厚生労働省は、タウリン散98%「大正」に「ミトコンドリア病MELASにおける脳卒中様発作の抑制」の効能・効果および用法・用量を追加承認し、保険適用となりました。川崎医科大学の研究者が責任者となり実施した医師主導治験で、治験薬が薬事承認を受けるのは初めてのこととなります。この医師主導治験は、厚生労働科学研究費補助金、日本医療研究開発機構（AMED）研究費等の助成により実施され、タウリン大量投与による治療効果は、2018年4月に国際誌Journal of Neurology、Neurosurgery、and Psychiatryに発表されました。

ミトコンドリア病は難病指定されており、MELASは脳卒中様発作を繰り返しながら運動・認知機能が低下していく予後不良の慢性疾患で、これまで保険適用されている薬はなく、タウリンは世界で初めて保険適用された治療薬となります。

ミトコンドリア病薬 承認へ

川崎医科大 砂田教授治験で国内初

（2019年2月20日 山陽新聞朝刊 掲載）

川崎医科大学総合医療センター
「訪問看護ステーションかわさき」開所

令和元年5月1日㈬、「訪問看護ステーションかわさき」が開所しました。開所の目的は、地域包括ケアシステム構築のため在宅医療への移行が推進されているなか、近隣の医療機関や他の訪問看護ステーションと連携を図り、医療・介護ニーズの高い患者の在宅医療を支援することです。同時に、医療・介護を学ぶ学生の教育の場として活用し、良き医療人の育成を目指します。

当ステーションでは**「あんしん・あったかKawasaki nursing」**を合言葉に、利用者一人ひとりの望む暮らしが実現できるように、あたたかい心で、安心できる看護技術を基にケアを提供します。訪問看護の提供内容は、訪問看護、介護予防訪問看護、緊急時対応およびターミナルケア体制を整備しています。

訪問看護スタッフは7名です。病院での治療後から住み慣れた地域での療養を、途切れることなく支援することで生活の質の向上を図ります。また、医療ニーズの高い方に対して認定看護師・特定行為研修修了者も含めた看護師によって、質の高い在宅療養支援を行っていきます。

開所式で挨拶する猶本良夫病院長

訪問看護専用の車

自転車での訪問看護

診療科ご案内　川崎医科大学附属病院
呼吸器内科

当科は、肺がん、感染症、アレルギー・喘息、COPD、間質性肺疾患、睡眠呼吸障害、呼吸不全など、扱う疾患・病態が多彩であることが特徴で、生命に直結する急性期から健康管理を重視する慢性期まで、幅広い病期に対処します。各医師が呼吸器専門医を取得するだけでなく、がんや感染症など各々サブスペシャリティーの専門医も取得し、科として幅広い呼吸器領域全般において大学病院に相応しい高度医療を提供しています。同時に、教育機関として呼吸器内科医を育成し、非専門医も呼吸器診療力を向上できるよう、励んでいます。

小賀 徹 教授

診療科ご案内　川崎医科大学総合医療センター
内科（総合内科学1、認知症学、脳神経内科）

呼吸器疾患、糖尿病・代謝内分泌疾患、神経筋疾患、老年性疾患（認知症疾患）の診療を担当しています。また、専門外来として禁煙外来、睡眠時無呼吸症候群外来にも力を入れています。

各疾患の専門医が豊富な経験のもと診断・治療を行っています。特に高齢者では、複数疾患に罹患することが多く、その疾患が互いに影響を及ぼし合っています。当科では“疾患を見るのではなくヒトを診る”をモットーに、各診療部門が密に連携を取りながら“全身を診る”ことを心がけた横断的な“総合内科診療”を行っています。

友田 恒一 教授
和田 健二 教授

学園創立50周年記念事業 川崎学園女子学生寮 新築工事進捗状況

モデルルーム

2019.5.10外観（南側）

昨年4月に着工した、学園創立50周年記念事業となる女子学生寮の新築工事は、2019年3月時点でモデルルームが完成し、オープンキャンパス時には多くの方が見学に来られました。4月末時点で躯体工事（建物の骨組み）は概ね完了し、工事進捗率は65%まで到達しました。現在は、外装工事や各フロアの天井や床といった内装工事を行っています。

併設施設としてカフェコーナーやレストラン、設備としてパブリックバス、リフレッシュルーム、ラウンジ、コミュニケーションルーム（キッチン付）といった、数多くの共同スペースが設けられるため、寮生にとって交流を深めやすい環境となります。

各寮室には、ベッドや机、ワゴン、椅子、カーテン、エアコン、冷凍冷蔵庫と言った家具家電が完備されます。

そのほか、クローゼット、シューズロッカー等、収納スペースも確保され、ランドリーポールや全身鏡、インターネット（有線LAN）も備わっているため、より快適な寮生活を送ることができます。

2019年10月開寮に向けて、工事は順調に進んでいます。

学生寮改修の歴史

寮名	竣工日	部屋数	旧寮部屋数
附属高校女子寮	平成24年2月1日	45	54
附属高校男子寮	平成29年4月1日	63	94
医科大学女子寮	平成29年2月28日	48	36
医科大学男子寮	平成30年3月19日	96	90
川崎学園女子学生寮	令和元年8月竣工予定	514	428※

※医療短期大学女子寮の数

川崎医科大学
川崎医科大学附属高等学校 50回目の入学式

4月6日㈯、4月9日㈫、医科大学と附属高校はそれぞれ50回目の入学式を迎えました。

この歴史は、昭和45年3月17日川崎学園の設立が認可され、同時に医科大学が文部大臣から、附属高校が岡山県知事から設置認可されたところから始まりました。戦後の新学制下で初めてとなる、明確な理念、革新的な教育を掲げた医科大学、附属高校の開学には全国から大きな期待が寄せられました。第1回目の入学試験では、受験者数は附属高校548名、医科大学1,698名、合格者数は附属高校55名、医科大学121名という高い競争率になりました。以来今日までに約4,600名の卒業生が医師として社会で活躍しています。

学園は来年の2020年に創立50周年の節目の年を迎えます。創立50周年記念スローガンの「かわらぬ思い、このさきも」を胸に、今後更なる発展を目指します。

設立当時の川崎医科大学
校舎棟及び学生寮
（現 川崎医療短期大学）

松島校舎から現在の生坂校舎に移転後の
川崎医科大学附属高等学校

「学園創立50周年記念サイト」絶賛公開中！

記念サイトでは、学園50年の歴史や、記念事業・行事の紹介など、創立50周年についてのあらゆる情報をまとめて掲載しています。2020年の創立50周年まであと1年。東京オリンピックとともに、川崎学園も盛り上がっていきます。記念サイトも少しずつボリュームアップしていきますので、ぜひ一度のぞいてみてください。

https://k.kawasaki-m.ac.jp/50th/
詳しくはwebサイトをご覧ください

川崎　50周年記念サイト　検索

学園創立50周年記念事業 川崎学園総合体育館全面リニューアル

学園創立50周年記念事業として、川崎学園総合体育館が3月にリニューアルしました。

総合体育館は、学園創立10周年の記念事業として1981年（昭和56年）に建設され、40年近く利用してきましたが、老朽化が進みこのたび全面リニューアルとなりました。

メインアリーナはLED照明、採光窓の更新により大幅に明るくなり、コートラインや支柱等の運動設備だけでなく、舞台機構や音響設備も更新され、どの位置からでも鮮明に聴こえる良質な音になり、迫力のあるステージに生まれ変わりました。加えてサブアリーナ、シャワールームやトイレも一新され、より快適に利用できるようになりました。

部活動や体育授業だけでなく、教職員および学生が健康増進のため、手軽に運動を楽しむことができる場所として期待されます。また、今回の工事で耐震基準を満たし、災害対応の自動販売機も設置しました。今後は避難場所としても活用が見込まれます。

学生の国際交流の今

●オックスフォード大学グリーンテンプルトンカレッジとの相互交流

英国オックスフォード大学グリーンテンプルトンカレッジ（GTC）は、同大学を形成する38カレッジの一つで、医学生のほか、医療、社会学、ビジネス、経営等を学ぶ大学院生を有するカレッジです。オックスフォード大学の仕組みは日本の大学とは異なり、Collegeと専門部局（Department等）が同大学を形成しており、医学教育は各カレッジに所属している医学生を集めて大学に所属する病院群で行われています。川崎学園は2002年よりGTCの前身であるグリーンカレッジと提携を開始し、医科大学や医療福祉大学の教員派遣、およびGTC教員を招いてのシンポジウム等の交流事業を行ってきました。また、2017年3月には川崎学園の医学生13名が初めてGTCを訪れ、これをきっかけに翌年、GTCからの医学生が臨床研修に訪れるようになりました。これまで川崎学園からは計3回22名が訪問し、オックスフォード大学からは計3回7名（うちGTCから3名）が来訪しています（2019年5月現在）。また、2018年には学生の代表同士がシンポジストとなって、医学を外国で学ぶことに関するシンポジウムが行われ、活発な議論が行われました。これからも、GTCとの良好な交流関係を継続し、教員・学生間での交流を深めて行きます。

●3大学学生の上海中医薬大学・上海健康医学院研修

2018年8月21日㈫から24日㈮までの4日間、医科大学、医療福祉大学、医療短期大学の3大学の学生31名が、中医学と中国の医療現場について学ぶことなどを目的に上海中医薬大学、上海健康医学院などに研修に赴きました。

この研修の契機となっているのは、1956年、学園創設者である川﨑祐宣先生が岡山県文化施設団副団長として中国を訪問、中国との交流を始めたことを契機として、1978年の日中平和友好条約締結直後から、医学交流が始まりました。「我々の力は小さいが、堅実に細く長く医学振興を通じて友好協力を進めたい」という祐宣先生の言葉のとおり川崎学園が医学振興を続け、60年以上経った現在、研修ができることに、学生達は感銘を受けていました。上海中医薬大学国際センターにある提携大学を記したプレートの一番上に「川崎学園」があります。また、広いキャンパス内には、多くの偉人の銅像がありますが、現代人としては祐宣先生の銅像のみとなっています。これらを目にした学生達は、川崎学園の学生であることを誇らしく感じていました。

研修は、上海中医薬博物館で古代から現代までの中医学の歴史と文化の見学、病院見学、中医薬大学で中医薬講座の受講、中医薬大学の学生との交流などが行われました。学生達は、学んでいる西洋医学と中医学の違いについて理解を深めることができました。

オープンキャンパス・学校説明会等 ※は学園祭と同時開催

川崎医科大学

8月24日(土)　12:30～

《入試相談会》

7月27日(土)　13:00～
9月21日(土)　13:00～

問合せ先　☎086-464-1012 教務課

川崎医科大学附属高等学校

《学校説明会:本校》

第1回　7月21日(日)　10:00～
第2回　8月25日(日)　10:00～
第3回　10月27日(日)　10:00～

問合せ先　☎086-462-3666 事務室

詳細は各校のWebサイトをご覧ください。
上記日程以外で個別に見学等をご希望の方は、各校にお問い合わせください。

川崎医療福祉大学・川崎医療短期大学・川崎リハビリテーション学院 3校合同オープンキャンパス

第1回　6月16日(日)　10:00～
第2回　7月21日(日)　10:00～
第3回　3月15日(日)　13:00～

問合せ先　☎086-464-1064
川崎学園アドミッションセンター

川崎医療福祉大学

8月　4日(日)　10:00～
※10月19日(土)・20日(日)　10:00～

問合せ先　☎086-464-1004 入試課

川崎医療短期大学

8月17日(土)　13:00～
※10月19日(土)・20日(日)　10:00～

問合せ先　☎086-464-1033 事務室

川崎リハビリテーション学院

第2回　8月　3日(土)　13:30～
※第3回　10月19日(土)　13:30～

問合せ先　☎086-464-1179 事務室

2020年度 3校合同入試情報

詳細は6月下旬に各校Webサイトに掲載します。

	試験区分	専願・併願※1	出願期間	試験日	合格発表	試験会場	備考
川崎医療福祉大学 川崎医療短期大学 川崎リハビリテーション学院	AO入試　前期	専願	8/1～13	8/24(土)	8/30	出願校	
	AO入試　後期	専願	9/5～17	9/28(土)	10/4		
	推薦入試　前期	公募 有資格※2 指定校※3 (専願)	10/4～15	10/26(土)	11/1		
	推薦入試　後期A日程	併願	11/1～13	11/25(月)	12/4	医療福祉大学 大阪　姫路 米子　広島 山口　高松 松山　高知 福岡 東京(一般のみ)	A・Bの両日程の受験可能
	推薦入試　後期B日程	併願		11/26(火)			
	一般入試　前期A日程	併願	1/6～20	1/30(木)	2/8		A・Bの両日程の受験可能
	一般入試　前期B日程	併願		1/31(金)			
	センター試験利用入試	併願		1/30(木)・31(金)いずれかで面接			一般入試前期との同時出願可能
	一般入試　後期	併願	2/4～14	2/22(土)	2/28	医療福祉大学	

※1 併願入試区分は、医療福祉大学、医療短期大学およびリハビリテーション学院の各学科の併願が可能です。ただし、センター試験利用入試についてはリハビリテーション学院を除きます。
※2 推薦入試前期の有資格入試は、医療福祉大学、医療短期大学、リハビリテーション学院の全学科で実施します。
※3 指定校推薦は全学科で実施します。該当校には通知しますが、公表はしません。

2020年度 入試情報

未定の情報がありますので、詳細は各校のWebサイトをご覧ください。

	試験区分	出願期間	試験日	合格発表	募集人員
川崎医科大学	特別推薦入試（専願）	11/1～12	一次　11/16(土)	11/22	約20名 (中国・四国地域出身者出願)
			二次　11/30(土)	12/6	
	地域枠入試（専願） 一般入試	12/1～1/15	一次　1/26(日)	1/28	岡山県地域枠　約10名 静岡県地域枠　10名 長崎県地域枠　6名 一般　約50名
			二次　1/31(金)又は2/1(土)	2/5	
	大学院	未定			25名
川崎医科大学附属高等学校	専願入試（※1）		1/19(日)		
	一般入試（※1）		2/16(日)		
川崎医療福祉大学	編入学	8/20～27	9/6(金)	9/12	42名
	編入学二次（※2）	2/12～19	2/28(金)	3/5	若干名
	大学院入試 修士課程・博士後期課程1期	8/20～27	9/6(金)	9/12	修士59名　博士若干名（※3）
	大学院入試 修士課程・博士後期課程2期	2/12～19	2/28(金)	3/5	修士26名　博士若干名（※3）

（※1）附属高校の内容は、現時点の予定です。正式な日程は7月下旬に発表する募集要項でご確認ください。
（※2）9/6の試験で定員を充足しなかった場合実施。　（※3）博士後期課程1期・2期合わせて17名。

2019年度の『川崎学園市民公開講座』がスタート

学園では、2015年に倉敷市と包括協定を締結しており、医療・保健・福祉を中心に地域振興や防災等を含めた広い分野において、双方の資源を有効に活用した活動を推進しています。その一環として、2018年度から倉敷市の共催のもと、『川崎学園市民公開講座』を毎月1回開催しております。

2018年度は、全9回開催で2,077名の方にご参加いただき、どの回も盛会に終わりました。2019年度の第1回川崎学園市民公開講座は4月13日㈯午後2時から、「子どもの健やかな成長を見守る」をテーマにくらしき健康福祉プラザにおいて、開催しました。

今年度も様々なテーマで定期開催し、市民の皆さまの健康づくりや医療福祉の増進に資する企画を進めて参ります。

KAWASAKI CLUB 会員の皆さまも、ぜひお越しください

今年度の予定

〈開催時間〉14:00〜16:00　〈場所〉くらしき健康福祉プラザ　5階プラザホール

回	開催日	テーマ	座　長
1	4/13㈯	『子どもと健康』 ―子どもの健やかな成長を見守る―	附属病院 院長補佐　尾内 一信
2	5/11㈯	『どうする認知症?』	医科大学 副学長　砂田 芳秀
3	6/8㈯	『前立腺がん』急増する前立腺がん 〜知っておきたい最新情報〜	附属病院 病院長　園尾 博司
4	7/13㈯	『健康の知恵袋』健康で生き生きとした生活を支える知恵袋	医療福祉大学 副学長　小野寺 昇
5	9/14㈯	『手術前の心がけ』 知って得する手術と麻酔のお話	附属病院 院長補佐　中塚 秀輝
6	10/12㈯	『すてきなシニアライフ』 よりよい人生を生きるために	医療短期大学 副学長　名木田 恵理子
7	11/9㈯	『防ぐぞ!治すぞ!脳卒中』	附属病院 院長補佐　宇野 昌明
8	1/11㈯	『腸内フローラ』腸内フローラで健康を高めるための知恵袋	医療福祉大学 副学長　宮川 健
9	2/8㈯	『かがやく女性』 女性がいつまでも元気で輝くために	附属病院 院長補佐　下屋 浩一郎
10	3/14㈯	『防ごう、治そう、腎臓病』	医科大学 副学長　柏原 直樹

https://k.kawasaki-m.ac.jp/data/gakuen_kouza/
テーマは現在の予定です。詳しくはwebサイトをご覧ください

速報

第45回 川崎学園祭

10月19日㈯・20日㈰

統一テーマ:「励輪(れいわ)」

新元号として"令和"が決まり、新しい時代がスタートしました。

日本中が感動を覚えた、新元号発表の瞬間の期待や緊張を彷彿させるような、令和元年の開催にふさわしい特別な学園祭にしたいと思います。

また、学園の一大イベントである学園祭を学生全員がより良いものにしようと"励"む姿や学園祭ならではの活気溢れる姿を表現したい。医科大学、医療福祉大学、医療短期大学、リハビリテーション学院4校が互いに助け合い、協力しながら繋がっている"輪"のような結束を表したい。そして、現代の医療に欠かせない、川崎学園の特色でもあるチーム医療が、職種に関わらず連携をしながら成り立つことを、学園祭を通じて患者さんや地域の方など多くの人に感じてもらいたいとの思いを込め、統一テーマとしました。　（学園祭実行委員）

医学展

「糖尿病　延ばそう！健康寿命（仮）」

19日㈯・20日㈰

会場　本館棟8階大講堂

川崎医科大学附属病院 医学講演会

「糖尿病を予防・治療して、健康寿命を延ばそう！」

19日㈯　13:30〜15:00

会場　本館棟8階大講堂（予定）
講師　金藤 秀明
医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科学 教授、附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 部長

ホームカミングデー

川崎医科大学同窓会 第３回ホームカミングデー
20日㈰　10:00〜16:00　受付／医科大学校舎棟7階706教室

川崎医療福祉大学同窓会 第13回ホームカミングディ
19日㈯・20日㈰　10:00〜15:30　会場／医療福祉大学3階レストラン（予定）

川崎医療短期大学同窓会 第８回松丘会ホームカミングデー
【今年から川崎学園祭2日目に開催】
20日㈰　10:00〜15:00　会場／医療短期大学体育館西側、体育館内

公開講座（学園祭同時開催）

《川崎医科大学総合医療センター》
『未　定』
19日㈯　13:30〜15:30
会場／総合医療センター2階　川崎祐宣記念ホール

《川崎医療短期大学》
『足のむくみの原因と対策について』
20日㈰　10:00〜11:30
会場／医療短期大学　体育館102教室

オープンキャンパス

詳細はP6参照

※各種イベント情報等は決定次第、Webサイトでお知らせします。

公開講座・セミナーのご案内（6月～10月）

現在決定している主なものです。最新情報は各施設のWebサイト等でお知らせいたします。

主催	公開講座・セミナー名	テーマ	日時	講師	会場	対象	参加費・申込	定員	問合せ先
附属病院	第25回 Cancer Seminar	**急性白血病**	7/20(土) 13:30～	和田 秀穂（血液内科 部長） 近藤 英生（血液内科 部長） 近藤 敏範（血液内科 副部長） 松橋 佳子（血液内科 医長）	川崎医科大学 校舎棟7階 M-702講義室	医療従事者	無料 申込必要	未定	地域医療連携室 086-462-1111（内線22612）
	第25回 がんセンター市民公開講座	**舌がん・口腔がん(仮)**	10/5(土) 13:30～	向井 隆雄（歯科・口腔外科 部長）	川崎医科大学 校舎棟8階 ラウンジ	一般	無料		
	令和元年度 認知症啓発イベント	**認知症を知る1週間（仮）**	9/10(火)～13(金) 11:00～	未定	本館8階大講堂 ホワイエ	一般	無料 一部事前申込必要	一部体験講座定員あり	認知症疾患医療センター 086-464-0662
	第9回 専門職のための KAWASAKI認知症セミナー	**認知症の家族支援（仮）**	9/14(土) 14:00～	和田 健二（医科大学 認知症学 教授）	本館8階 大講堂	認知症の治療・ケアに関わる医療福祉専門職、行政職員	無料 申込必要	200名	
総合医療センター	第1回市民公開講座	**肺の生活習慣病:慢性閉塞性肺疾患（COPD）－タバコと肺 あなたの肺は大丈夫?－**	6/22(土) 13:30～	友田 恒一（内科 部長） 白井 亮（内科 副部長） 永冨 史子（リハビリテーションセンター 療法士長） 深井 実佳（中央検査部 副主任 臨床検査技師） 奥江 由衣（看護部 看護副主任）	2階川﨑祐宣記念ホール	一般	無料 申込必要	250名	病院庶務課庶務係 086-225-2171（直通）
	第2回市民公開講座	**未定**	10/19(土) 13:30～	未定				未定	
医療福祉大学	第2回公開講座	**今から安心!高齢期の暮らしを考える**	6/22、29(土) 10:00～	大坂 裕（リハビリテーション学科 講師） 池野 雅裕（言語聴覚療法学科 講師） 荒井 佐和子（臨床心理学科 講師） 中尾 竜二（医療福祉学科 講師）	講義棟 3601教室	一般	無料	なし	公開講座係 086-462-1111（内線54222）
	公開セミナー	**【健康体育学科】中高年のための水中運動**	6/4、10/1、8、15、29(火) 10:00～	小野寺 昇（健康体育学科 教授）	医療福祉大学 温水プール	一般	1回 500円 申込必要	各30名	健康体育学科 086-462-1111（内線54531）
		【医療秘書学科】医療現場のチーム・マネジメント	6/29(土) 14:00～	山本 智子（医療秘書学科 教授） 今林 宏典（医療秘書学科 教授） 須藤 芳正（医療秘書学科 教授）	本館棟6階 6101教室	医療機関の事務系職員	無料 申込必要	40名	医療秘書学科 086-462-1111（内線54612）
医療短期大学	第1回公開講座	**VR（バーチャル・リアリティ）から認知症の人の「世界」を体験～新たな寄り添い方をみつけよう～**	6/29(土) 10:00～	VR認知症ファシリテーター（シルバーウッドVR事業部） 居村 貞子（医療介護福祉科 講師）	川崎医科大学総合医療センター 2階川崎祐宣記念ホール	一般 高校生	無料 申込必要	50名	公開講座係 086-464-1032
	第2回公開講座	**足のむくみの原因と対策について**	10/20(日) 10:00～	坂上 英子（附属病院 看護副主任）	体育館 102教室		無料	200名	

岡山県生涯学習大学、吉備創生カレッジ、倉敷市大学連携講座でも、本学園の教員が多数講師を務めています。

本学園の教職員が 大会長を務めます

学会・研究会名	開　催　日	会　　場	代　　表　　者
第45回 日本コミュニケーション障害学会学術講演会	2019/5/11～12	川崎医療福祉大学	会　長：小坂 美鶴（川崎医療福祉大学 言語聴覚療法学科特任教授）
第58回 日本消化器がん検診学会総会	2019/6/7～8	岡山コンベンションセンター	会　長：鎌田 智有（川崎医科大学 健康管理学 教授）
第33回 日本地域福祉学会	2019/6/8～9	川崎医療福祉大学	会　長：熊谷 忠和（川崎医療福祉大学 医療福祉学科 学科長 特任教授）
第41回 日本癌局所療法研究会	2019/6/21	岡山コンベンションセンター	会　長：山口 佳之（川崎医科大学 臨床腫瘍学 教授）
第10回 記念大会 日本医療秘書実務学会	2019/8/31～9/1	川崎医療福祉大学	会　長：山本 智子（川崎医療福祉大学 医療秘書学科 学科長 教授）

川崎学園のWebサイトで最新のトピックを紹介しています。ぜひご覧ください。川崎学園 ＞ MEDIA

以下は、一部紹介　（　）は掲載日・発行日

※山陽新聞、朝日新聞以外は著作権の関係で掲載しておりません。

❖山陽新聞MEDICA

【医学教授に聞く】

- ⓐ神経内視鏡活用の場拡大（2018/9/18）
- ●寄り添い、付かず離れず伴走（2018/9/3）

【がん治療最前線】

- ●中性子を捕まえろ＝BNCT（2/18）
- ⓑ乳がんの予防切除受けるべき？（2018/11/19）

【がんと生きる】

- ●GIST＝消化管間質腫瘍（4/16）

【川崎学園市民公開講座特集】

■新聞

- ●角膜専門医が外来診療／山陽新聞（3/18）［附属病院］
- ●人生に寄り添う「ケアニン」／山陽新聞（3/16）［医療短期大学］
- ●苦節20年 治療薬承認／朝日新聞（2/28）［医科大学］
- ●話す楽しさ、食べる喜びを支える言語聴覚士／山陽新聞（2018/12/16）［医療福祉大学］
- ●あらゆる世代の「視る生活」を支える視能訓練士／山陽新聞（2018/12/9）［医療福祉大学］
- ●前立腺がん診断精度向上／山陽新聞（2018/11/20）［附属病院］
- ⓒ医療現場で活躍が期待される「公認心理師」／山陽新聞（2018/10/7）［医療福祉大学］

■情報誌『オセラ』

医療最前線

［総合医療センター］　●外科（6/25予定）　●中央検査科（2/25）　●内科、放射線科（2018/12/25）

［附属病院］　●乳腺甲状腺外科（4/25）　●放射線科（画像診断）（2018/10/25）

ⓐ

ⓑ

ⓒ

KAWASAKI CLUBは、会員の皆様を対象に、生涯学習・生涯教育の場として発足しました。情報誌として年２回「KAWASAKI CLUB NEWS」をお届けいたします。KAWASAKI CLUBの運営や「KAWASAKI CLUB NEWS」へのご要望ご提案をお待ちしています。
住所変更・カード紛失等がございましたら、メールか電話にてお知らせください。
また、「KAWASAKI CLUB NEWS」が届いていない方をご存じでしたら、情報（氏名、住所等）をお寄せください。

☎ 086－464－1546（いごよろしく）　✉ club@med.kawasaki-m.ac.jp　〒701-0192 倉敷市松島577（川崎学園内 本館棟8階）
※電話受付時間は、月～金曜9:00～16:30　土曜9:00～12:00　（日曜、祝日、12/29～1/3、6/1学園創立記念日はお休みです）